

輪っしょい!! ボランティア

ボランティア・市民活動センター

本部・一宮 72-8787・72-2211

山崎 62-5530 波賀 75-3631

千種 76-3390

災害ボランティア養成講座 受講生募集

今こそ学ぼう!
災害時にできる助け合い



	日時・会場	内容
1	9月19日(土) 午前10時～正午 一宮保健福祉センター	「災害ボランティアの心得」を学ぶ
2	10月3日(土) 午前9時30分出発～午後5時帰着 人と防災未来センター(神戸市) ※マイクロバスを運行	『人と防災未来センター』を見学 ※マイクロバスを運行
3	10月10日(土) 午前10時～正午 災害防災センター	被災地で活動した体験談から学ぶ

●対象者 災害ボランティアや災害支援活動に関心のある方

●受講料 無料

※視察研修(2日目)の昼食代は実費負担

●定員 20名 ●問合せ 本部 72-8787

高校生・大学生の参加も大歓迎です!

災害ボランティアセンター設置で 宍粟市と協定調印



福元市長(前列中央)と協定書をもって...

8月20日(木)、宍粟市役所において、「災害時におけるボランティア活動等に関する協定書」の調印式があり、大規模災害時に社協が設置する「災害ボランティアセンター」について、宍粟市と本会が協定を締結しました。

また、同時に市内の社会福祉法人やNPO法人等が経営する福祉施設で災害時に開設する「福祉避難所」についても、協定書の調印が行われました。

「備えあれば憂いなし」。大規模災害に備え、災害ボランティアセンターと福祉避難所の設置協定の締結で、社協と社会福祉法人等は、市と協働した取り組みが出来ることとなり、安全安心の地域づくりがまた一歩前進しました。

スポットライト

キラリかがやくボランティアの輪

このコーナーは、地域で輝いてボランティアをされている方にスポットライトをあて、活動をはじめのキッカケや活動を通じて感じた思いを語っていただきます。

今回は配送ボランティア「ポピー宅配便」で活躍されている方を紹介します。

★和田さんがボランティア活動をはじめたきっかけは??

定年になって1年目の時に、セカンドライフ応援セミナー(退職世代を対象にした講座)に参加してね。ええ勉強になった。そのあとも何かせなあかんと思うとってね…。弁当配りをするようになって2年目です。

母親の介護で地域の人にお世話になったので、何かできることでお返しをしたいと思います。千種でも知らんところが多くてね、地図を見もって弁当を配るのにもだいが慣れました。

一人です活動なんで、グループの研修会やボランティアまつりには参加して、人との交流ができてよかったと思います。

これからも動ける間に、できることを、できる範囲で行いたいと思っています。

わだ いくお
和田 行雄さん(68歳) 千種町奥西山



いんふおめーしょん

“いんふおめーしょん”は、市内の福祉情報を紹介するコーナーです。福祉関係者のみなさん、紹介したい行事等がありましたら、社協までご連絡ください。

10月4日はメイプル福祉まつり



昨年の福祉まつり

波賀の福祉拠点「メイプル福祉センター」を地域のみなさんに多く利用していただくよう今年も“メイプル福祉まつり”を開催します。

ご家族・お友達などお誘いあわせのうえお越しください。

日時 10月4日(日) 午後1時～

会場 メイプル福祉センター

内容 健康チェックコーナー、ボランティア活動紹介、ふれあい活動用貸出備品の紹介、メイプル子どもひろばオープンデー、和風喫茶、フリーマーケットなど

講師:福島 利華さん(笑い療法士)

お問合せ 波賀保健福祉課 ☎75-8800

宍粟市社協波賀支部 ☎75-3631

ご長寿おめでとうございます

敬老の日になみ、宍粟市内の最高齢者・最高齢夫婦をご紹介します。

○市内女性最高齢者は…

船積 ヨシエさん(105歳)
〈波賀町齊木〉

○市内男性最高齢者は…

栗山 定一さん(103歳)
〈山崎町青木〉

○市内最高齢ご夫婦は…

水谷 雄^{つよし}さん(98歳)
カネさん(94歳)
〈山崎町加生〉

みなさんいつまでもお元気で過ごしてください。
社協では、支部ごとの男女最高齢者、最高齢ご夫婦にお祝いの品をお届けします。

平成27年度歳末たすけあい募金事業

一人親家庭応援 新入学児童 ランドセル購入助成事業



平成28年4月に小学校へ入学する子どもさんがおられる一人親家庭等に、ランドセルの購入費の一部を助成します。

助成上限額 ひとり2万円

※歳末たすけあい募金額と申請数により、減額となる場合があります

対象者

市内にお住まいの、来春小学校に入学する子どもさんのいる一人親家庭(母子、父子家庭)、又はご両親ともおられないご家庭で、助成を希望される方

申込期間

平成27年11月2日(月)～
平成28年2月29日(月)

提出書類

①助成申込書
②世帯全員が記載された住民票
または、児童扶養手当証明書(写)
③ランドセルの領収書

※申込書は宍粟市社協ホームページでダウンロードできる他、各支部の窓口にあります。

※領収書は、保護者またはお子さんの名前が記入されたものを提出ください。

助成金振込 平成28年3月10日(木)

申し込み 宍粟市社協本部、各支部



部分入れ歯のリサイクル

不要になった「部分入れ歯」は、社協へ!!

宍粟市社協では、NPO法人「日本入れ歯リサイクル協会」(埼玉県坂戸市)の活動に賛同し、部分入れ歯の回収に取り組んでいます。

部分入れ歯をとめるバネやブリッジ、歯のかぶせ、詰め物等には貴重な金属が含まれています。

この貴金属をリサイクルし、得た収益をユニセフ(国連児童基金)の世界の貧しい子どもたちを救う活動や社協の地域福祉活動の財源とします。

どうぞご協力ください。



回収ボックスを各支部に設置しています

お問合せ

宍粟市社協本部 ☎72-8787

社協10周年講演会に700人

9月6日(日)午後1時から山崎文化会館において「宍粟市社協発足10周年記念式典と記念講演会」を開催し、雨の中ではありませんでしたが700人の参加がありました。

第一部式典は、杉の実コーラスの素晴らしい合唱で始まり、社協発足から今日までご活躍いただいた理事、相談員、ボランティアグループを表彰しました。第2部は、「復元納棺師」の笹原留似子さん(岩手県北上市在住)をお招きし、「心のおくりびと 3.11大震災から」と題した記念講演会を行いました。会場では、その話に涙する人がたくさんあり、人間の尊厳と命の大切さ、地域の支え合い、家族の絆をあらためて考える有意義な10周年の集いとなりました。



東日本大震災での活動を語る
復元納棺師「笹原留似子」さん

○表彰

〈社協功労者〉13人 (敬称略・順不同)

鎌田 珠子	段林 繁	清水 滋子	木山 秀子	和田 歌子
田路 壽子	村上 ノリ	谷口 良一	塚崎 篤人	
大田 義吉	小田 百合子	中野 祐美子	前野 千鶴子	

〈福祉活動功労団体〉89団体 (敬称略・順不同)

〈本部・一宮支部〉

宍粟市ボランティア連絡会
あじさいの会
生き生きクラブ舞姫会
色えんぴつ
伊和高校ボランティア部 青い鳥
OHPLしそう
おかじろ会
神戸地区配食グループ
五城流 若松会
西林寺密教婦人会(調理6班)
さくらんぼ
下三方地区配食グループ
手話サークル「ドーナツ」
染河内地区配食グループ
点訳サークル「さいころ」
人形劇グループ「どんぐり」
配食サービス調理1班
配食サービス調理2班
配食サービス調理5班
配食サービス調理7班
配食サービス調理8班
配食サービス調理9班
配食サービス配送グループ

播磨一宮風の会
繁盛地区配食グループ
ふきのとう一宮
マイルドマザーズ
三方地区配食グループ
ミセス会
三ツ山会
みやま会
〈山崎支部〉
郁踊会
伊沢の里ふれあいグループ
伊水グループ
いずみ会A
いずみ会B
河東グループ
神野ことぶき会
コスモスグループ
さつき民謡グループ
手話サークルひとみ
城下くくみグループ
城の子
菅野グループ
スマイルグループ
託児ボランティア バンビやまさき

たんぼぼグループ
つくし会
点訳グループあい
西町獅子舞保存会
人形劇ゆめ工房やまさき
配食グループ
土万グループ
ひまわりグループ
藤グループ
縫製ボランティア つむぎの会
山の子グループ
朗読ボランティアふきのとう山崎
〈波賀支部〉
あじさいグループ
飯見ボランティア
いすず会
上野グループ
OHPLしそう(波賀)
お母さん文庫
小野ボランティアグループ
こぶし会
さつきグループ
手話サークル さち
託児ボランティア もみじの手

谷・ローズマリー
にこにこクラブ
波賀民謡会
ふきのとう波賀
ボランティア上野しあわせ会
皆木・きくグループ
皆木・さくらグループ
むつご会
メイプルタウンクラブ
〈千種支部〉
あすなろの会
コーラスそよかぜ
手話サークルなのはな
すいれん
千種高校ボランティア部
ひまわりグループ
ふきのとう千種
ポピー宅配便
めだかの学校
やまゆり
ゆうがお

○感謝 1団体 (敬称略) ハリマ農業協同組合

参加者アンケートから

【講演会の感想】

- *今、私に出来ることは何なのか、今日という日をどのように生きていくのか、涙と共にすがすがしい光を感じました。(山崎 50歳代 女性)
- *テレビであの日の様子を見ていましたが、お話をきいて本当に大変なことで、いつ何がどこであるか分からない、しっかり毎日を生きたいと思います。はじめてこんな感動を受けました。(千種 70歳以上)
- *改めて命の大切さ、命って何なのか、死とは何なのか、悲しみとは何なのか、復元納棺師というお仕事を通じてしか見ることでできない視点でお話を頂き、これまでに自分が学んできたり、考えたりしたこと幅が広がりました。(波賀 19歳以下 男性)

【社協へのメッセージ】

- *良い講演を10周年に選んでいただきありがとうございます。人の為になる生き方をしていくことを改めて心に決めました。(山崎 70歳以上 男性)
- *本日は給食ボランティアで表彰を受けてありがとうございます。あと何年ボランティアが出来るか分かりませんが、今後も頑張りたいと思います。(一宮 70歳以上 女性)
- *この大盛況は、きっと10年間各町とも足並みそろえて地域や家族のことに本気で取り組んで来て下さった結果でしょう。社協の活動がずっと根を張りつつあることに私は感謝しています。各地域のリーダーとなっていくいろいろ教えてください。(波賀 60歳代)

やさしさ♡ありがとう 善意銀行だより

(8/1~8/31受付分) (順不同、敬称は略させていただきます。)

◆金銭預託

☆供養として

山崎町	清野	三木 壽子	金一封
山崎町	本鹿沢	三浦 幸夫	金一封
山崎町		匿名 2 件	金一封
一宮町	福田	福田 一	金一封
一宮町	深河谷	西山 博一	金一封
一宮町	西安積	中村 和己	金一封
一宮町	西深	小田 信也	金一封
波賀町	鹿伏	前田 政志	金一封
千種町	西山	内海 あゆみ (※橋下 タツエ)	金一封
千種町	岩野辺	小林 慎吾	金一封

☆見舞い返しとして

山崎町	千本屋	田口 安男	金一封
千種町	岩野辺	小林 慎吾	金一封

☆福祉用具のお礼として

一宮町		匿名 1 件	金一封
-----	--	--------	-----

☆初盆のお礼として

千種町	七野	清水 衛	金一封
千種町	黒土	宮本 さわの	金一封

☆地域福祉のために

山崎町	宇原	T.M	金一封
山崎町		匿名 2 件	金一封
一宮町	一宮ボランティア連絡協議会	5,400 円	
	(やすらぎ福祉フェスタ喫茶コーナー売上金)		
千種町	千草	森元 静江	金一封
	やすらぎ福祉フェスタ売上金	2,450 円	
波賀町	小野	しそ自立の家	3,400 円

☆善意月間預託金として

波賀町	小野	しそ自立の家	3,400 円
-----	----	--------	---------

金銭預託 合計 **430,250 円** あたためた善意の預託
ありがとうございました。

◆物品預託

☆古切手ほか

山崎町	中比地	(株)平見窯業	一宮町	河原田	段林 幸子	☆コーヒー	千種町	黒土	阿曾 千鶴子
山崎町	今宿	グリーン工房いなざわ	一宮町	福田	前田 幸子	☆カセットテープ	山崎町		デイジー穴栗
山崎町	山田	三浦 八千代	一宮町	上野	匿名 1 件	☆食料品 (配食サービスへ)			
山崎町	野々上	旬コーエー加工所	波賀町	谷	株式会社 松本工務店	♪米	波賀町	斉木	榎谷 重忠
山崎町	宇原	T.M	波賀町		森本 さよ子	♪野菜	波賀町	安黒	志水 庄太郎
山崎町	上寺	平野 幹子	千種町	黒土	匿名 1 件	♪そうめん	一宮町	匿名 2 件	
山崎町	高下	M.M	千種町	黒土	しきぐさ交通バス	☆フルタブ	波賀町		匿名 1 件
山崎町	与位	竹内 俊延	神戸市		阿曾 千鶴子	千種町			匿名 1 件
山崎町	東鹿沢	高野 留美	☆タオル		上山 勝	☆食器用洗剤	一宮町		匿名 1 件
山崎町	中井	株安井書店	千種町		匿名 1 件				
山崎町	生谷	前野 徳子	☆雑巾		匿名 1 件				
山崎町	鶴木	業務スーパー山崎店	千種町		匿名 1 件				
山崎町		匿名 4 件	☆介護用品		匿名 1 件				
一宮町	曲里	穴栗交通安全協会安積支所	♪紙おむつ						
			一宮町						

本会「善意銀行」への預託には、税制上の優遇措置があります。

本会「善意銀行」へ預託(寄付)いただいた個人または法人は、確定申告によって寄付金控除または損金算入をすることができます。

※申告する際には、本会が発行した「預託領収証」が必要です。

※個人で預託いただいた方については、所得控除制度と税額控除のどちらかの選択が可能です。

○所得控除を選択した場合

その年に支出した指定寄付金の合計額-2千円
= 控除対象額(年間所得から控除)

○税額控除を選択した場合

(その年に支出した指定寄付金の合計額-2千円)×40%
= 控除対象額(所得税額から控除)

皆様からお寄せいただく善意銀行預託金は、本会が進める次の地域福祉活動の財源として有効に活用しています。引き続き善意銀行への預託をお願いいたします。

○地域福祉の推進に

- ・小地域福祉活動
- ・子育て支援事業
- ・介護者の会など当事者支援活動
- ・支部かわら版の作成
- ・ボランティア市民活動センターの運営など

○ボランティア連絡会、ボランティアグループへの助成金に

○福祉関係団体への助成に

- ひとり暮らしの高齢者等への配食サービスに
- くらしや福祉、介護等に関する総合相談事業に
- 認知症高齢者等の生活を支援する福祉サービス利用援助事業に
- 家屋火災時の見舞金や大規模災害発生時の支援金として
- 善意の日の啓発事業や善意銀行運営経費として



4つの支部で発行する支部かわら版

権利擁護の そうだんコーナー



今月のそうだん

親権者となった前妻が子どもを育てています。子どもには会えないのでしょうか。(No121号からの続き)

Q Xさんは、1年前に妻と離婚しました。夫婦の間には7歳の長女がいましたが、妻が親権者となって育てています。離婚の時、Xさんは妻から長女に会わせたくないと言われ、離婚してから長女とは一度も会っていません。Xさんは長女に会いたいと思っていますが、どうすればよいのでしょうか。

A まずは、元妻に長女と面会をしたい旨を申し入れ、元妻と協議を試みて下さい。

協議を試みたものの、協議にさえ応じてもらえない、又は、協議はしたが面会交流の具体的な内容(面会交流の頻度、時間、場所、その他実施方法等)について意見が合わず協議が調わなかった場合には、家庭裁判所に調停を申し立てることを検討するとよいでしょう。

家庭裁判所調停を申し立てたが調停が不成立に終わった場合には、審判手続に移行し、家庭裁判所がXさんと長女を面会交流させるか否か、面会交流させる場合にはその頻度、時間、場所、その他実施方法等、必要な事項について定めます。なお、家庭裁判所での調停、審判手続においては、家庭裁判所の調査官が面会交流に対する子の気持ちを確認したり、裁判所内で非監護親と子の試行的な面会が行われる等して調整が図られることがあります。



離婚した父母は、心理的に対立することが多いかもしれませんが、裁判所外の協議においても裁判所での手続においても、面会交流については「子の利益を最も優先して考慮しなければならない。」(民法766条1項)ことを念頭に置いて頂きたいと思います。

【くすのき法律事務所(神戸市) 弁護士 平野 晃子】

このコーナーでは、皆さまからの相談や質問を受付けています。

◎郵便、またはFAXで

・〒671-4137 宍粟市一宮町関賀300 宍粟市社会福祉協議会
・FAX 0790-72-8788

社協理事会だより

第105回(第6期第2回)理事会

日時 8月7日(金)午後1時30分

会場 一宮保健福祉センター

【議事】

議案第3号 就業規則の一部改正について

【協議事項】

① 社協発足10周年記念式典について

② 外出支援サービスの見直しにかかる要望書案について

③ 平成27年度役職員業務研究会の課題と班編成について

④ 県社協主催「社会福祉夏季大学」への参加について

以上のことを協議しました。

暮らしの相談・お困りごとは社協へ!

宍粟市社協

総合相談のご案内



*結婚相談

日時 10月1日(木)、15日(木)

午後1時30分～4時

会場 宍粟防災センター

お問い合わせ 山崎支部

(電話 62-5530)

*介護・福祉相談

月～金曜日

午前8時30分～午後5時30分

相談無料
秘密厳守



人との出会いがエネルギー

かみかわ

上川 サダ子 さん(80歳) 一宮町 福知

質問 調理ボランティアで長年お世話になっています

上川 グループの立ち上げからかかわって、もう30年になります。「利用者の方に喜んでいただきたい」と心を込めて調理しています。ささやかなプレゼントを添えたり、メンバーで知恵を出して楽しみながら工夫することが長く続けている秘訣かな。



上川サダ子さんは、調理ボランティア2班に所属。お弁当には手作りのメッセージカードを添えています

質問 まどか園でもボランティア活動をしていますね

上川 同じ地域で生活する中で、施設と住民のつながりは大切やね。少しでもできることで協力したいから、施設の行事に参加したりお茶出しなどのお手伝いをしています。それから、メンバーのつながりも深めようと、話し合いの場を大切にしています。わいわい話をしたり食事をすると、またみんなで頑張ろう!という気持ちになるわ。



施設と住民、ボランティアの懇親会(まどか園にて)

質問 平成21年の台風9号豪雨災害では福知が大きな被害を受けましたね

上川 誰もが被災して大変な時にもかかわらず、炊き出しをしていただいたことがありがたかった。私も昭和51年の山津波や阪神淡路大震災時にボランティア活動をしてね。当時の経験があるから、温かい食事が心から嬉しかった。日頃の近所づきあいが災害時に出るなあ。地域の支え合いは本当に大切やね。

質問 最後に元気の源について教えてください

上川 やっぱり、人との出会い!笑顔や会話から元気をもらえるから。その人のいいところを必ず一つは見つけることを心がけています。ご近所の方やボランティア仲間やまわりの人との「出会い」が私のエネルギーになってるんです。



台風9号豪雨災害で崩落した県道一宮生野線と津羅橋(21.8.10 福知)

「20年間続けている日記は、毎日「感謝」という言葉で締めくくります」とサダ子さん。ボランティア活動、パソコン教室、ウォーキング、体操とパワフルに過ごされています。これからも「出会い」を大切に元気で活躍下さい。

(本部・一宮支部 三宅あゆみ)

宍粟市の福祉指標 (平成27年8月31日現在)

	人口	65歳以上人口	高齢化率	H26.8月末高齢化率
山崎	24,429	6,982	28.6%	27.6%
一宮	8,766	2,921	33.3%	31.9%
波賀	3,941	1,416	35.9%	34.6%
千種	3,151	1,156	36.7%	36.2%
全体	40,287	12,475	31.0%	29.9%

先月号の福祉データで資料提供先から次のとおりデータの訂正がありましたので報告しておきます。

	65歳以上人口	高齢化率
波賀	1,412	35.7%
全体	12,461	30.9%

資料は宍粟市市民生活部提供

※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の部を活用して作成しています。
※当広報紙に掲載している氏名および写真等については、本人の承諾を得て掲載しております。

ふくし
パズル
NO.122

□にあてはまる漢字4文字を考えてください。

音 年
並 集

ヒント
3頁、赤い羽根共同募金。10月1日、市内のイベントや大型店舗等の入口でも呼びかけますので協力下さい。

はがき、FAXで、パズルの答えと住所、氏名、今月号の「こんにちは! 社協です!!」に対する感想を記入し、応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。❖切り 平成27年9月30日

住所 〒671-4137 宍粟市一宮町閑賀 300 番地

FAX 0790-72-8788

宛先 宍粟市社協「ふくしパズル」係

8月号の答え「社協広報」 春名 久美(山崎町) 秋田 敦子(一宮町)
右の方が当選されました。 井上美代子(山崎町) 橋口 美好(波賀町)
(敬称略) 千原 栄子(山崎町)